

経済協力開発機構開発センター拠出金

平成31年度予算額 **0.1億円（0.1億円）**

事業の内容

事業目的・概要

- 経済協力開発機構（OECD）開発センターは、発展途上国の開発問題に関する調査・研究を行っており、先進国のみならず多くの新興国も加盟した機関です。「東南アジアアウトLOOK」等の作成を通じた地域別アプローチに強みを有しており、また民間企業等の幅広いネットワークを有しております。
- 新興国における「質の高いインフラ」投資の促進等に向けて、同センターへ任意拠出を行い、アジアのインフラ分野における調査・研究活動を行います。

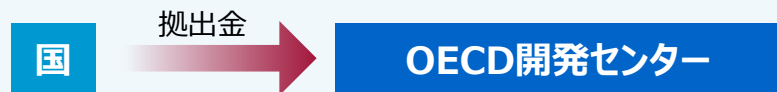
※OECD開発センター

- ・1962年にOECDの関連機関として設立。
- ・途上国の開発問題に関する調査・研究を行う機関であり、OECD加盟国の知識・経験を非加盟途上国に普及するとともに、途上国のニーズに適応した援助を行う上で必要な情報をOECD加盟国に提供。
- ・現在加盟国数は52カ国。

成果目標

- 本事業を通じて、新興国における「質の高いインフラ」投資の促進を目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

